
中国情報（WTO/FTA・貿易・安全・その他）

2009年10月28日号

©2009年9月における中国のトウモロコシ市場観測情報

【中国農業部】

中国農業部は先ごろ、2009年9月におけるトウモロコシ市場の観測情報について発表した。その概要は以下のとおりである。

※ この記事は、中国農業部の了解を得て、独立行政法人農畜産業振興機構が翻訳提供しているものです。内容の一部または全部を転載等する場合は、資料元が当機構によるものである旨を必ず明らかにして下さい。

1 国内価格の上昇が続く、ただし商いは低調

2009年9月のトウモロコシ生産地域平均卸売価格は、前月比5.1%高、前年同月比10.4%高の1トン当たり1,788元となった。そのうち、東北生産地域平均卸売価格は、前月比3.7%高、前年同月比4.3%高の同1,649元、華北黄淮地域産地卸売価格は同5.2%高、同11.8%高、同5.1%高の同1,850元であった。一方、消費地平均卸売価格は同4.5%高、同3.6%高の1,979元であった。

2 国際価格は下落し、2007年以来の最低価格

2009年9月の国際トウモロコシ価格は、2ヵ月間の安値安定から再び下落し、現物および先物価格は、2007年来で最低となった。米国メキシコ湾における2号黄色トウモロコシの平均FOB価格は、1トン当たり149ドル、前月比2.0%安、前年同月比36.3%安、シカゴ先物価格は同126ドル、同4.3%安、同41.7%安となった。

3 国内価格は先月に続き2ヵ月連続で国際価格（CIF+関税等）を上回る

2009年9月の国内価格は、連続して国際価格（CIF+関税等）を上回った。米国メキシコ湾における2号黄色トウモロコシFOB価格は、人民元換算で1

トン当たり1,018元と、国内産地トウモロコシ卸売価格に比べ770元安となり、通関後価格（C I F + 関税等）では1トン当たり1,704元、同時期の国内東北トウモロコシの南方消費地港（広州埔港）港卸売価格に比べ186元安となった。

4 1～8月累計輸出量は減少

海関統計によると、2009年8月の輸出量は、前月比3.9%増、前年同期比53.7%減の11,570トン、一方、輸入量は同96.7%増、同21.21%減の2,335トンとなった。

2009年1～8月の累計輸出量は、前年同期比50.4%減の82,276トン（主要輸出先国は北朝鮮（総輸出量の83.9%）、台湾（総輸出量の7.6%）、日本（総輸出量の7.5%））、同期間の累計輸入量は、同54.4%減の6,746トン、輸入金額は、同2.3%減の352.6万ドル（主要輸入先国は米国（総輸入量の66.6%））となった。

5 2009/10年度の世界のトウモロコシ予想生産量は減少

国際穀物理事会（I G C）の2009年9月の予測によると、2009/10年度の世界のトウモロコシ生産量は、前年度比0.6%減の7.85億トン、消費量は同2.4%増の7.97億トン、貿易量は同2.4%増の8,500万トンである。この結果、在庫量は、同8.8%減の1.34億トン、在庫消費比は16.8%と予測されている。